

いわてスタートアップ推進プラットフォーム スタートアップ創出促進等業務の企画提案に関する質問への回答

No	資料名称	該当項目(該当頁)	質問内容	回答
1	企画コンペ実施要領	2 参加者の資格要件等 (p 1)	<ul style="list-style-type: none"> ・資格要件に企業規模の制限がないため、上場企業、大企業等も参加資格があるとの認識でよいか。 ・「いわてスタートアップ推進プラットフォーム」に参画している団体にも参加資格があるとの認識でよいか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・企業規模には制限を設けておりません。 ・「いわてスタートアップ推進プラットフォーム」に参画している団体も参加可能です。
2	企画コンペ実施要領	2 参加者の資格要件等 (p 2) (10) 過去に同種の事業を実施した実績を有する者であること。	<ul style="list-style-type: none"> ・実績は「公共団体等からの受託事業」に限定されるか。受託ではなく、自らが行っている実績でもよいか。 ・共同申請をする場合には、代表者に受託実績がない場合には、何れかの共同申請者 1 社が実績を有する者であればよいか。 ・共同申請をする場合には、代表者は受託実績があるものに限定されるか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・同種の事業の実績は、内容や性質により確認します。また自ら行っている事業の実績でも問題ありません。 ・共同提案の場合、いずれか 1 社が実績を有する者であれば問題ありません。また、共同提案の代表者は、同種の事業を実施した実績を有する者に限定されることはありません。
3	企画コンペ実施要領	5 受託候補者の選定方法等に関する事項 (p 4) (2) 選考委員会の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーションの大まかな開始時刻 (午前・午後等) を教えてほしい。 ・参加者は現地会場にてプレゼンを実施するが、都合がつかないメンバーがいる場合、スマートフォン等を活用してオンラインで参加することは可能か。 	<ul style="list-style-type: none"> ・企画コンペ参加者の数にもよるため、現時点では未定ですが、概ね午後を予定しています。 ・参加者は原則として現地においてプレゼン及び質疑応答に対応する必要があります。ただし、都合がつかない一部の者がオンラインで説明を行う場合、審査員への質疑応答に支障なく対応できる環境を参加者の責任において整えてください。(会場には wifi 等の設備はありません。)

No	資料名称	該当項目(該当頁)	質問内容	回答
4	企画コンペ実施要領	5 受託候補者の選定方法等に関する事項 (p 4) (2) 選考委員会の開催	・12月20日に行われる、参加者におけるプレゼンテーションはオンライン方式での実施も可能か。	・参加者は原則として現地においてプレゼン及び質疑応答に対応する必要があります。ただし、都合がつかない一部の者がオンラインで説明を行う場合、審査員への質疑応答に支障なく対応できる環境を参加者の責任において整えてください。(会場にはwifi等の設備はありません。)
5	企画コンペ実施要領	6 契約に関する事項 (p 5) (3) 企画提案書等との関係	・委託期間が令和6年3月27日と採択後約3か月となる一方、「目的達成のために修正すべき事項がある場合には・・・変更等を行う場合がある」とあることから、企画提案の内容を実現するために3月27日までの納入分、6月30日までの納入分等、受託業務のクオリティを上げることを目的に相談することは可能か。	・委託期間の変更は予定しておりません。
6	業務仕様書	2 業務内容 (p 1)	・業務内容に「調査」業務が含まれておりますが、本調査内容をふまえ、今後の施策に反映させる可能性があるか。また、企画提案書へ今後の活用案があれば、記載した方がよろしいか。	・本調査業務をふまえ、いわてスタートアップ推進プラットフォームにおいて参画団体との検討を行い、今後の取組に反映させるものであることから、活用案があれば記載してください。
7	業務仕様書	2 業務内容 (p 2) (2) いわてスタートアップ推進プラットフォーム参画団体と連携した起業家交流会の開催	・交流会の会場は指定いただいておりますが、イベント自体の開催時間の想定はあるか。リハーサル、後片付け含めて指定の時間内(8時30分～17時00分)で完了しきるイメージで提案するとよいか。	・イベントの開催時間は、概ね13:00～15:00を想定していますが、今後調整しながら決定します。 ・準備、後片付けを含めて、指定時間の完了を予定しています。

No	資料名称	該当項目(該当頁)	質問内容	回答
8	業務仕様書	2 業務内容 (p 2) (4) 県内及び 他地域の先行事例等調査	<ul style="list-style-type: none"> ・岩手県外の「他地域」とは、どのあたりのエリアを想定されているか。 ・首都圏エリア、東北エリアともに自社ネットワークがあるが、どちらとの連携を中心に提案させていただくべきか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・エリアは限定しておらず、全国の事例の中から、いわてスタートアップ推進プラットフォームが目指す取組の参考となる先行事例の調査を予定しています。
9	業務仕様書	4 企画提案書の作成等 (p 3) (1) 企画提案書等の作成	<ul style="list-style-type: none"> ・おおむね 20 枚までとのことですが、両面印刷して、40 ページまでとしてよいのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・企画提案書は、必要と認められる場合、両面印刷して 20 枚以内であれば問題ありません。
10	業務仕様書	4 企画提案書等の作成 (p 3) (2) 費用積算内訳書の作成	<ul style="list-style-type: none"> ・指定の費用積算内訳書のフォーマット等があればいただきたい。 ・審査にあたって、費用積算内訳書に記載しておくことが望ましい項目等があれば、網羅して記載させていただくほうが良いかと思い、質問するもの。 	<ul style="list-style-type: none"> ・費用積算内訳書は任意様式で提出して問題ありません。積算内訳は業務内容の項目ごとに算定していただく形を想定しています。
11	業務仕様書	5 契約に関する条件 (p 4) (1) 再委託等の制限	<ul style="list-style-type: none"> ・「再委託等の制限」には一部は再委託可能との記載がありますが、全体予算に対する割合として制限(例えば 50%以下の外注費等)はあるか。 ・「再委託の相手方」には「岩手県に主たる事業所を有する者の中から選定」とありますが、再委託先の企業規模には制限はないとの理解でよいのか。 ・例えば、グループ会社間や親密企業間等専門性を持った事業者の協力を得ることで最大限の効果を得ることを想定している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本業務の一部を第三者に委託する場合、全体予算に対する割合は明示しておりませんが、委託額・運営等の両面において、受託者が主たる事業者として従たる事業者を管理する体制がとられている必要があります。そのため、再委託を要する合理的な理由、再委託の内容、再委託先に対する管理方法等、総合的に判断して真に必要と認められるものが対象となります。 ・再委託先の企業規模に制限はありません。

No	資料名称	該当項目(該当頁)	質問内容	回答
12	業務仕様書	6 その他留意事項 (p 5)	・「国の交付金を活用して」との記載があるが、どのような交付金を活用しており、検査対象となった場合には実地検査が行われるものなのか。	・国の交付金として、デジタル田園都市国家構想交付金を活用しているため、会計検査の対象となります。そのため、検査対象に選定された場合は、実地検査の対象となります。